

福祉サービス第三者評価結果

①第三者評価機関名

株式会社 ユーズキャリア

②事業者情報

名称：	アスク志木駅前保育園	種別：	保育所
代表者氏名：	山本 和子	定員(利用人数)：	30 名
所在地：	〒353-0004 埼玉県志木市本町5-20-15 フォーシーズンズ2002細田	TEL	048-476-6314

③評価実施期間

令和4年9月1日(契約日)～令和5年3月22日(評価結果確定日)

④総評

◇特に評価の高い点

○経営母体である日本保育サービスは、全国に約300の保育園・学童クラブ・児童館を運営しており、しっかりとした経営理念・グループ運営理念・保育理念・クレド等が定められています。それらは各保育園の現場職員に周知徹底されており、教育システムも構築され、働きやすい環境づくりを整備するなど、組織的な管理運営体制が築かれています。

○運営の透明性については、予算、決算の公開を園の掲示板にファイリングして設置し、保護者、職員も自由に閲覧することができるようになっており、法人や県のホームページでは園の施設紹介やイベント情報、年間行事などを掲載し、市の一覧表にも掲載されています。

○保育サービスの質の確保のため、職員の教育体制に力を入れており、「職務要件定義」を策定し、人材育成方針を明らかにし、職員に対する期待水準を明確にすることで、個々の職員が目標をしっかり持って業務することができており、仕事へのモチベーションや学習意欲の向上につながっています。

○保育理念に基づいた保育を実践しており、目標、計画がしっかりと立案され、その方針や計画内容、保育内容が保護者にきちんと伝わっています。

○積極的に地域に働きかけ、つながりをもっており、月1回、交通公園での青空交流会で親子との交流を図っています。保護者へのお知らせや連絡事項の掲示、お迎え時の口頭での説明、確認事項をメールで配信するなど、状況に応じて迅速に連絡が行われ、保護者との連携を図っています。

○園の様子や行事などの情報提供について、保護者の評価は高く、登園時やお迎え時の園児の様子についての確認・説明についても十分に行われており、満足度の高い回答が寄せられています。

○保護者懇談会や個人面談などの話し合いの機会を十分に設け、園の行事や開催日、時間帯を考慮し、参加しやすい配慮を行っており、保護者からよるこばれています。

○「英語」「クッキング」「リトミック」など、専門の講師を招き、キャストプログラムによる豊かな経験の機会を設け、普段家庭では経験できないことを実施しているという点が保護者の高い評価につながっています。

◇特にコメントを要する点

○0才児から2歳児までの小規模な保育園であり、発達を考慮して各クラスの部屋を確保していますが、建物の構造上、1歳児と2歳児の保育室が2階にあり、狭く急な階段となっています。災害時の避難方法など、地域との協力を含めた検討が課題となっています。

○玄関を出た先の道路にはガードレールがなく、散歩時に危険が伴うため、市に設置の要望を提出しています。

○パーテーションや棚などでスペースを分け、静と動の遊びや発達の違いに配慮した保育を提供しています。園庭がないため、玄関や室内のちょっとしたスペースで野菜の栽培や虫を飼育したりするなど、工夫をして自然物への興味・関心を高めています。

○散歩は子どもにとっても職員にも楽しい活動であり、多く取り入れたいところですが、準備に時間がかかることや近くに公園がなく、移動に時間がかかること、ガードレールのない道を通らなければならないこと、人員配置の問題、などにより難しくなっており、保護者より「もっと散歩を増やしてほしい」という要望に応えられていない状況です。子どもの発達の観点からも戸外遊びは重要であり、対策が望まれます。

○「ベビーアスク(絵本と食育を組み合わせた0～2歳児向けプログラム)」や外部講師による、リトミック・英語・体操の様子をアプリ配信で保護者に知らせ、好評を得ていますが、更に室内の広い場所で思い切り身体を動かして遊べるような方法の検討が望まれます。

⑤第三者評価結果に対する事業者のコメント

○建物の構造を把握し、各訓練を毎月行い、安全な避難を都度模索して対応していく。また、地域との合同訓練を行い、いざという時に協力して子どもたちを守るよう連携していく。

○子どもの健全な育成を職員と共に今一度安全を考慮した上で話し合い、戸外活動を目的をしっかりとって取り入れていくようにする。関係各所へ相談しながら安全に戸外活動ができるよう、今後も訴えていく。

○室内での過ごし方をさらに工夫し、体を十分に動かして遊べる環境作りを行っていく。

⑥各評価項目にかかる第三者評価結果

別紙「評価細目の第三者評価結果」のとおり